

## 慢性骨髄性白血病患者実態調査に関する報告

東京大学医科学研究所先端医療社会コミュニケーション部門

田中祐次、児玉有子、畑中暢代

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。下記のように質問票1(グリベックに関するアンケート調査)についての結果をご報告させていただきます。

## 記

8月末日までに回答をいただきました 571 通を集計しました。

- 1) 72.8%の人が医療費の支払いに負担を感じていました。また、37.3%の人は中断を考えたことがありました。
- 2) 医療費が高いことを理由に中断した人は17名、そのうち2名は現在でも中断中です。
- 3) 所得は大きく減少していますが、医療費はほぼ横ばい。負担を感じる人が増えています。



(それぞれの年にグリベックを飲んでいていた人についてまとめました)

- 4) 経済的な負担以外に、グリベックの副作用に悩みながら治療を続けている方が多いことがわかりました。副作用は皮疹や軽度の浮腫などで、軽微(グレード1)に分類されるものが殆どですが、「副作用のために内服をやめたいと思ったことがある」と回答した人が4人に1人でした。
- 5) 大多数の方がご意見やコメントを記入してくださいました。皆様からいただいた声をすべて活かしたいと思いながら、現在集計やご意見のまとめを行っております。まとめ次第ご報告させていただきます。

今後は、今回いただいたアンケートの結果をより一層多くの人に理解していただけるかたちにまとめ、公表してまいります。その内容はその都度ホームページにてお知らせします。お寄せいただいた皆さんの思いが多くの方に伝わり、様々な制度等に反映されるよう Pt Support は今後も活動を続けてまいります。どうぞ、今後ともよろしくご意見申し上げます。

以上